

# 小施策評価シート (平成 27 年度実績評価)

施策コード	17	施策名	子どもの教育の充実	
小施策コード	17-2	小施策名	幼稚園教育の充実	
小施策 主管課等コード	202500	小施策 主管課等名	学務教職員課	
評価責任者名	久保 智克		内線番号	7320
評価シート作成者名	麻生 祥之		内線番号	7321

## Step 1 小施策の全体像

### 小施策の概要等（構成事業は別紙ロジックモデルシートのとおり）

現状と課題	子育て相談などの子育て支援，小学校及び地域との連携，保護者のニーズに対応した保育サービスの一層の充実を図る必要がある。
取組の方向性	生涯にわたる人格形成の基礎を培うため，望ましい幼児教育や教育環境を提供するとともに，保護者への支援に取り組む。また，幼稚園と小学校，地域との連携を深める。
対象 <small>(誰(何)を対象として行うのか)</small>	幼児・保護者
意図 <small>(対象をどのようにしたいのか)</small>	健やかな成長が図られる。

## Step 2 成果指標の推移

(↑：数値を上げていくことを目標とする指標， ↓：数値を下げていくことを目標とする指標， →：数値を維持することを目標とする指標)

指標項目		単位	25年度 実績 (現状値)	27年度 実績	31年度 目標値	36年度 目標値
A 保護者の満足度	(↑)	%	85.0	85.0	100.0	100.0
B	( )					
C	( )					

### Step3 市民ニーズの把握

市立幼稚園が実施している「園の教育についてのアンケート調査」の結果において、意見・要望等を把握している。

### Step4 役割分担分析

#### 1 各主体の役割の状況

		役割の内容	役割分担比率 (%)
各主体の 役割の状況	市	望ましい幼児教育や教育環境を提供するとともに、保護者への支援を行う。	70
	国・県・ 他自治体	低所得世帯の保護者負担の軽減を図り、すべての園児に等しく支援が行われるよう環境整備を図る。	30
	市民・ NPO		
	企業・ その他		

#### 2 今後の市の役割の比重の方向性とその理由

- 市の役割の比重を拡大していくことを検討する
  - 現状維持（現在の市の役割の比重を維持する）
  - 市の役割の比重を縮小していくことを検討する
- （理由）

市立幼稚園の自主的運営，教育環境向上のために必要であること，また，私立幼稚園に対し補助金を交付し，保護者負担の軽減を図っていることから，サービス低下を避けるため現状維持とするもの。

### Step5 成果・問題点の把握と改革改善案

#### 1 成果の把握と要因分析及び課題の設定

##### (1) 小施策の中で成果をあげた点

園児が安心して幼稚園教育を受けることができた。

##### (2) 成果をあげた要因

市立各園の要望にあった適切な予算配分を行ったこと，また，私立幼稚園が入園料等の減免を行うことで家庭の経済的負担が軽減されたこと。

**(3) さらなる成果向上に向けて取り組むべき課題（課題がある場合に記載）**

児童理解に基づく個の特性に応じた指導や、幼稚園からの情報発信など教育環境の一層の充実に向けた施策の推進が求められている。

**2 問題点の把握と原因分析及び課題の設定**

**(1) 小施策における現状の問題点**

該当なし。

**(2) 現状の問題点が生じている原因**

**(3) 分析した原因を踏まえて取り組むべき課題**

**3 改革改善案（上記 1 (3) 及び 2 (3) で設定した課題に対する具体の取組）**

**Step 6 小施策と構成事業の関係性**

**1 小施策との結び付きが弱い、もしくは他の事業と重複していると考えられる事業**

該当事業なし。

**2 1 で記載した事業についてその理由**

**3 1 で記載した事業の今後の方向性（案）（縮小・廃止・統廃合等）**